



定例記者会見

初の県オリジナル酒米品種「華錦」の
開発について

初の県オリジナル酒米品種「華錦」の開発経過

母

夢いずみ

(県オリジナル品種)

倒れにくく、登熟が良い

H12年交配

はなにしき

華錦

父

山田錦

(醸造適性に優れた酒米品種)

H12年～交配

H13年～世代促進、固体選抜、遺伝子の固定

H17年～栽培特性、収量性、品質を検討

H23年～麴、醸造適性試験

H25年～現地栽培モニター試験

初の県オリジナル酒米品種「華錦」の特徴

- 倒れにくい
- 安定的な収量
- 大粒で品質、粒揃い良好
- 醸造適性が高い

山田錦との比較

山田錦

華錦

倒れにくく、
収量が安定

「華錦」の命名について

<命名に込められた期待>

「山田錦」に由来し、
酒米の中の「華」となることを期待

平成26年4月	小泉武夫氏より17の命名案
平成26年5月	小山薫堂氏により選定